

喜びの輪を広げたい 25

【人命救助編】



AED (自動体外式除細動器)



自信を持って行動できました

息子の野球の試合中、場外に出してしまったボールを探しに行った所に人が倒れていました。

顔面蒼白で声を掛けても反応なし。うつ伏せ状態でしたので、仰向けにしましたが明らかに呼吸をしていなかったため直ぐに胸骨圧迫を行いました。一緒にボール探しをしていた他の子のお母さんに AED を持ってくるようお願いし、もう 1 人のお母さんが救急車の手配してくれていました。

その様子を見ていた相手チームの保護者に救命士の方がいらっしゃって、直ぐに駆けつけてくれて心肺蘇生を交代してくれました。

意識は戻りませんでしたが、呼吸は回復して救急車で運ばれていきました。

救命講習を毎年受けさせていただいており、今年も 7 月に受けさせていただいていたので自信を持って行動できました。



本当に助かりました

帰宅途中におじさんが倒れていたため、直ぐに駆け付けて救護しました。先にバス停に向かっていた奥様が戻ってきたので状況を説明しました。歩く事ができなかつたので、近くのお店から椅子を借りて座ってもらい様子を見ていましたが、辛そうだったので救急車を呼びました。救急車が来るまでの間、奥様と話をし、気持ちを和らげていました。救急車も無事に到着し、救急隊の方に状況説明をして、「ありがとうございます。」と感謝のお言葉をいただきました。奥様からも「本当に助かりました。ありがとうございます。」



元気な声が聞けて安心しました

出勤途中の電車内で女子高校生が突然倒れました。意識がなかったため声をかけ続け、15 秒程度で意識が戻りました。体を起こし、安静にしていたのですが、様子がおかしく、声をかけても反応が薄かったため、駅に到着後、駅員を呼びにいきました。駅員に状況説明をして様子を見ていたら、女子高生の通っている高校の先生が通りかかったため任せて幼稚園に向かいました。

その後、担任の先生と保護者よりご連絡いただき感謝のお言葉をいただきました。女子高生とも話ができて、元気な声が聞けて安心しました。



クラブよりも人助けを優先

6 年〇〇君、サッカークラブを 30 分遅刻してきました。遅刻の理由「認知症のおじいさんを家まで連れて行きました」クラブよりも人助けを優先したこと。半分しか出来ないがクラブにきてくれたこと。仲間たちから、『〇〇くん素晴らしい』と拍手がわきました。